

平成25年度 神戸市立神港高等学校 マネジメントプラン報告書

4:達成できた 3:ほぼ達成できた 2:あまり達成できなかった 1:達成できなかった

重点目標	行動計画	評価指標	取組みの状況	平均	4	3	2	1
A (1) 学力向上のための授業改善	①新学習指導要領に合わせた教育内容の実施と教科研修の実施	<ul style="list-style-type: none"> 年次進行によるシラバス作成 観点別評価実施に向けて規準作成 	<ul style="list-style-type: none"> 1年次分に引き続き、2年次の新課程科目のシラバスを作成中である。 評価規準作成に向けた観点別評価の研究を実施した 	3.26	20	27	6	0
	②授業公開週間の実施及び教員相互の指導法の研修	<ul style="list-style-type: none"> 各教員別の生徒授業アンケートの実施及び自己改善 授業公開による効果的な指導法の共有 	<ul style="list-style-type: none"> 3学期に個別アンケートを実施した。 6/17～28授業公開期間を設定し、授業見学を通じて効果的な指導法を共有した。 	3.26	25	20	6	1
A (2) - 1 各科の特色を明確にし、学力の高い知識・技能の習得とともに新学習指導要領への対応を明確化する	①普通科 ・ソーラー・ブロード各コースの特色を生徒に理解させ授業の充実を図る	<ul style="list-style-type: none"> コースに合わせた教育内容の精選と指導計画の作成 	<ul style="list-style-type: none"> 英国を中心に早朝補習・放課後補習を実施 夏休みの補習の充実 定期テストに向けた計画的な取り組みをさせ、実力の定着をはかる 	3.26	24	22	4	3
	②商業科 ・検定試験合格率の向上 ・専門学校との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> 補習体制の強化による各検定1級合格者50%の達成 大原簿記専門学校夏季セミナー期間の延長と講師依頼による高度な専門科目の授業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 現況1級合格率22.1% セミナー参加学年を1年～3年に拡大するとともに、期間も昨年度の3日間から6日間に拡大した。また本校に講師を招いて日商簿記検定2級の特別講義を実施した 	2.85	13	27	7	4
	③情報処理科 ・資格試験の推進 ・企業及び他校種連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> 3年生2月時点で情報系資格取得率30% 企業留学、インターンシップの実施 こべっこマップを活用した幼小中との協同研究 	<ul style="list-style-type: none"> 情報系資格取得率：40.5% (37人中15人)。 ※内1名はデータベーススペシャリスト、応用情報技術者合格。 企業留学：1年大阪、2年東京実施。 インターンシップ：2社実施(株式会社インフォメーション・クリエイティブ・システム、株式会社神戸デジタル・ラボ) 八多幼・小、淡河好徳幼、淡河小、有野小、会下山小、本多開小、若草小、竜が台小、松尾小、本山第一小と通学路安全マップ作成、八多、淡河とは民話絵本作成。 	3.53	36	14	0	1
A (2) - 2 進学指導における模試の有効活用。就職指導における	①進学模試の活用 ・生徒の事前事後指導の徹底 ・教員の分析会の実施	<ul style="list-style-type: none"> 受験者数の推移観察と受験者数をのぼす 分析会への教員の参加率をあげる 	<ul style="list-style-type: none"> 1年生総受験者数 107名 (昨年度 6名) 2年生総受験者数 68名 (昨年度 52名) 3年生総受験者数 153名 (昨年度 138名) 1学期スタディサポート分析会参加者 67% (昨年度61%) 2学期スタディサポート1学年対象 100% (昨年度実施せず) 1年生対象事後指導 (外部講師) 受験者100%の参加 	3.42	26	24	2	1
	②就職・進路ガイダンスの実施 ・月1回の指導 ・各学年への月別指導の提案・実施	<ul style="list-style-type: none"> 卒業時満足度調査で満足度90%以上 各ガイダンスのアンケート調査で満足度90%以上 	<ul style="list-style-type: none"> 卒業時進路行事満足度調査 大変満足21% ほぼ満足72% 計93% 1学期1年 とても役に立った73.7% 少し役に立った24.7% 計98.4% 2年 とても役に立った55.8% 少し役に立った42.4% 計98.2% 2学期1年普通科文理選択 大変参考になった15% 参考になった81% 計96% 12月 1年良かった88% ふつう12% 計100% 12月 2年良かった71% ふつう28% 計99% 就職進学ガイダンス 各月1回の実施した。 各学年へ月別指導案を提案した。 	3.43	28	21	3	1

重点目標	行動計画	評価指標	取組みの状況	平均	4	3	2	1
B (1) 道徳・人権教育の充実 規範意識を高めマナーの向上を図る	①行事・集会等の機会あるごとに話をすることで生徒たちに意識させる	・交通ルール・登下校マナー・制服の着こなし・挨拶など ・基本的な生活習慣の確立・徹底 ・遅刻者数 前年比-5%	・朝礼、集会などで地域住民の声をその都度報告することで、交通ルール・登下校マナー・制服の着こなしについて注意喚起を促した。 ・時間を守ることを、挨拶などを上記同様集会などで注意するとともに、登校時や校内での声掛けで注意・指導した。 ・遅刻者数 前年比-(15.5)%	3.53	30	21	2	0
B (2) 部活動の活性化	②顧問、担任との情報交換を密にし、部活動の入部率、参加率をあげる。 ③活動内容を充実、向上させる	・入部率80%以上を目指す ・前年度より活動実績ワンランクアップ	・入部率77% ・女子バレーボール部 近畿大会出場、卓球部 県大会出場(個人・団体)、ラグビー部 単独チームで県総体2回戦(単独チームで15年ぶり)、書道部 近畿大会出場、0A部 近畿大会出場	3.6	14	34	4	1
B (3) ボランティア活動への参加	①地域へのボランティア活動の充実 ②東北を訪問して支援を行う	・地域清掃活動、慰問コンサートの継続 ・東北支援活動と防災への取組継続	野球部 地域清掃活動(毎朝) 防災ジュニアリーダーとして東北ボランティア、被災地高校生とワークショップを行う。高校生が考える防災会議に参加	3.6	34	17	2	0
C (1) スクールマネジメントの充実と情報発信	①保護者・生徒・卒業生アンケート、学校自己評価、外部評価の充実	・各種アンケート回収率85%以上	保護者約70%・卒業生アンケート約90%以上	3.3	21	27	5	0
C (2) 中学校への広報活動の充実	①Webページによる情報発信 ②中学校向け新聞(神港への道)による広報活動	・特色ある行事や活動をWebページにリアルタイムで公開 ・時期や対象を考慮した内容を中学校向け新聞で配布(年4回)	・130件のトピックスを公開 ・新たなページ(新商業高校、生徒作品展)を開設 ・中学校向け新聞を4回発行	3.66	38	14	0	0
C (3) 地域との連携	①部活動による連携 ②生徒会による連携	・各部の積極的な参加を促す ・各学期に1項目実施する	・女子バレーボール部バレーボール教室、運動部による中学校との合同練習 ・湊川公園アート縁日、相楽園相楽市 出店(東日本大震災 支援販売募金) 赤い羽根共同募金活動	3.68	39	12	1	1
スクールマネジメントについて		スクールマネジメントの流れを理解し、自身の教育活動に活用できたか。		3.21	16	33	3	1